

ALSOKグループ決算説明資料 (2026年3月期)

2026年5月12日

Copyright © ALSOK. All rights reserved.



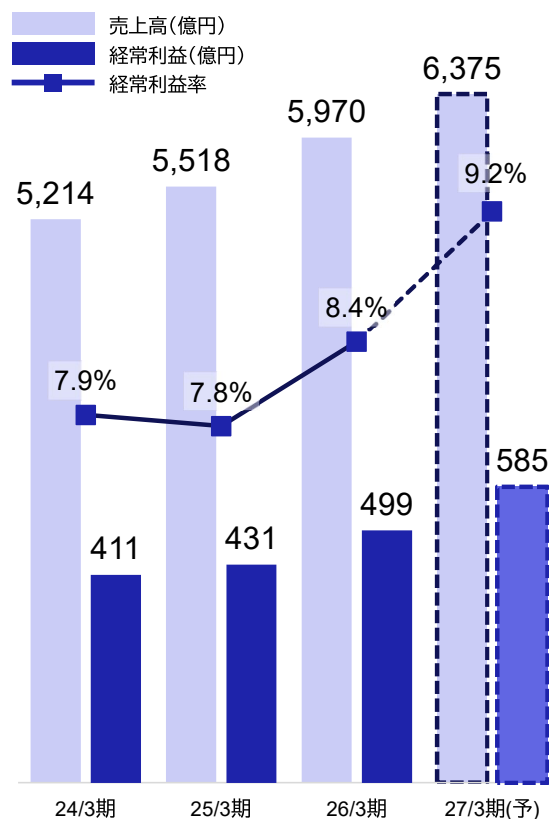
・それでは、ALSOKグループの2026年3月期決算についてご説明いたします。

説明のポイント

売上高および各利益段階で過去最高を達成
収益性も改善

2027年3月期も増収増益を計画
売上高・利益ともに連続過去最高を更新へ

2026年3月期末配当 14.6円(配当性向42.6%)
2027年3月期年間配当 33.0円(配当性向43.0%)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

1

・まずはじめに、ご説明のポイントです。

・第1に、2026年3月期決算についてです。

当期は、セキュリティ事業やFM事業等が堅調に推移したほか、大阪・関西万博や東京2025世界陸上などの世界的イベントの安全・安心な運営に貢献するなど、社会インフラを支える担い手としての責任を果たしてまいりました。

その結果、売上高および各利益段階で過去最高を更新し、利益率も改善するなど、実績は伸長しました。なお売上高は16期連続で更新しています。

・第2に、2027年3月期の業績予想についてです。

売上・利益ともに連続で過去最高を更新する見通しとなっています。

・第3に、配当についてです。

2026年3月期の 期末配当は一株あたり14.6円にしたいと考えております。

また、2027年3月期の年間配当は、33.0円と3.8円の増配を見込んでおります。

2026年3月期実績



・それでは、2026年3月期実績についてご説明いたします。

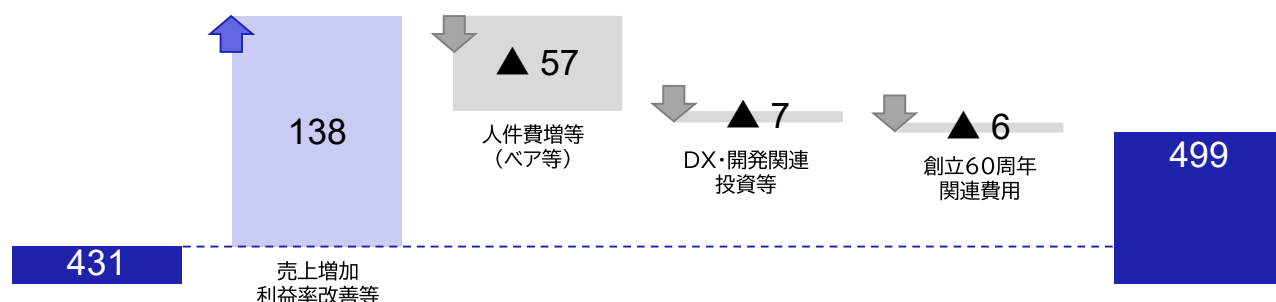
通期実績

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率	26/3期 業績予想	業績予想比
売上高	5,518	5,970	451	8.2%	5,980	▲9
売上総利益	1,309	1,430	121	9.2%	—	—
営業利益	402	469	67	16.7%	485	▲15
経常利益	431	499	68	15.8%	515	▲15
親会社株主に帰属する 当期純利益	271	332	61	22.7%	329	3
ROE	7.9%	9.2%	—	—	—	—

経常利益増減要因

(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

3

・3ページは、2026年3月期の通期実績についてです。

・2026年3月期は、売上高の増加や利益率の改善などにより、増収増益となりました。
経常利益については、ベースアップや業績改善に伴う下期賞与の増加などにより人件費が増加したことに加え、DX・開発関連投資や創立60周年に関連する費用増加がありましたが、これらは当初想定範囲に留めることができまして、全体としては前期比15.8%増の499億円となりました。

・一方、中間期に上方修正した業績予想につきましては、当期純利益のみ達成する結果となりました。
主な要因としては、売上が9億円不足したことに加え、FM事業等において原価上昇により不採算となる工事が完工したことや、物価上昇の影響や翌期に業績改善効果が見込まれる施策の費用が前倒して発生したことで、経常利益段階では業績予想を下回る結果となりました。
なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、M&Aに伴う負ののれん差益などの計上があり概ね業績予想水準で着地しております。

セグメント別売上高・営業利益

売上高

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
セキュリティ事業	3,919	4,208	288	7.4%
FM事業等	797	929	132	16.6%
介護事業	533	552	18	3.5%
海外事業	268	279	11	4.3%
合計	5,518	5,970	451	8.2%

営業利益(率)

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績
セキュリティ事業	403 10.3%	454 10.8%
FM事業等	91 11.5%	112 12.1%
介護事業	14 2.8%	22 4.1%
海外事業	▲5 —	▲11 —
合計	402 7.3%	469 7.9%

セキュリティ事業売上高(内訳)

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
機械警備事業	1,736	1,840	104	6.0%
HOME ALSOK事業	246	248	2	0.9%
常駐警備事業	1,231	1,387	155	12.6%
警備輸送事業	704	730	25	3.7%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

4

・4ページは、セグメント別の売上高・営業利益についてです。

・前期比で、

セキュリティ事業は、売上高7.4%増の4,208億円、営業利益率は10.8%に改善。

FM事業等は16.6%増の929億円、営業利益率は12.1%に改善。

介護事業は3.5%増の552億円、営業利益率は4.1%に改善。

海外事業は4.3%増の279億円となりましたが、赤字幅は若干拡大しています。

・なお、これらの業績には、「ALSOK宮崎、富士通ホーム&オフィスサービス、沖縄ビル・メンテナンス」等の新規連結も含まれています。

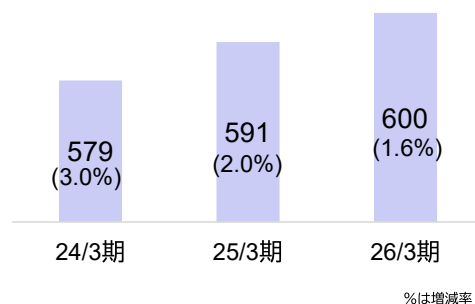
■ 機械警備事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	1,736	1,840	104	6.0%
契約収入	1,324	1,416	92	7.0%
工事収入	71	68	▲2	▲3.3%
売却収入	340	355	14	4.3%

契約件数(長期)推移

(単位:千件)



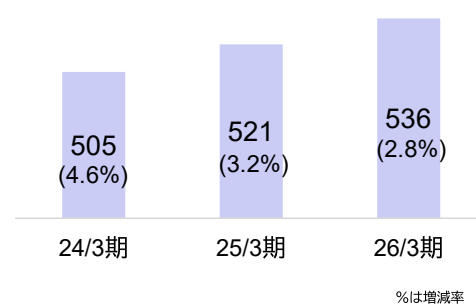
■ HOME ALSOK事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	246	248	2	0.9%
契約収入	190	199	8	4.5%
工事収入	5	4	▲0	▲13.9%
売却収入	50	44	▲5	▲11.0%

契約件数(長期)推移

(単位:千件)



・5ページは、機械警備事業およびHOME ALSOK事業の概況についてです。

・機械警備事業の売上高は、前期比6.0%増の1,840億円となりました。
 契約収入は価格改定の影響もあり前期比7.0%増となりましたが
 工事収入は3.3%減少しました。売却収入は4.3%増加しております。

・HOME ALSOK事業の売上高は、前期比0.9%増の248億円となりました。
 契約収入は前期比4.5%増となりましたが、工事収入および売却収入は、
 前期に見られた社会的要因による一時的な需要増加の反動で減少しております。

セキュリティ事業 常駐警備事業、警備輸送事業の概況

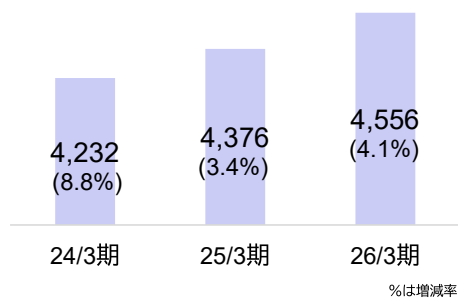
■ 常駐警備事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	1,231	1,387	155	12.6%

契約件数(長期)推移

(単位:件)



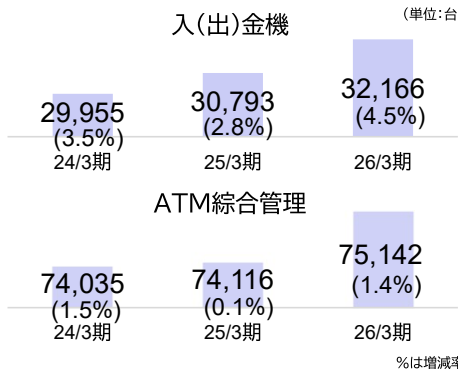
■ 警備輸送事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	704	730	25	3.7%

入(出)金機・ATM総合管理 台数推移

(単位:台)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

6

- ・6ページは、常駐警備事業および警備輸送事業の概況についてです。
- ・常駐警備事業の売上高は、大阪・関西万博や東京2025世界陸上の関連需要に加え、長期契約も堅調に推移するとともに、価格改定の効果もあり、前期比12.6%増の1,387億円となりました。
- ・警備輸送事業の売上高は、前期の改刷対応に伴う一過性売上の反動減はあったものの、現金管理契約が堅調に推移したため、前期比3.7%増の730億円となりました。
- ・入出金機オンラインシステムの台数は、前期比4.5%増の32,166台となりました。また、ATM総合管理台数についても、約1,000台増加し、75,142台となりました。

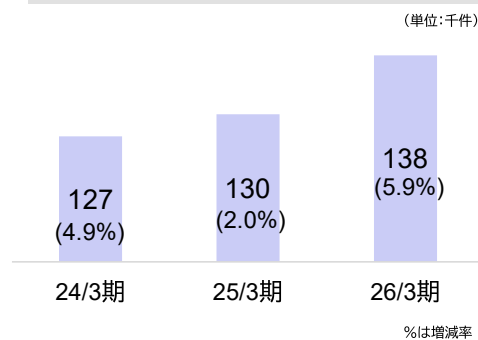
FM事業等・介護事業の概況

FM事業等

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	797	929	132	16.6%
契約収入	388	483	94	24.4%
工事	269	322	52	19.6%
売却	138	123	▲15	▲11.0%
営業利益	91	112	21	23.0%
営業利益率	11.5%	12.1%	—	—

契約件数(長期)推移

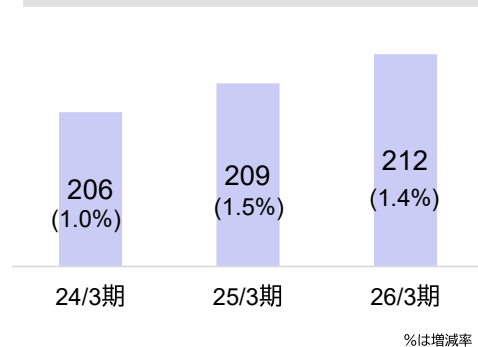


介護事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	533	552	18	3.5%
営業利益	14	22	7	49.4%
営業利益率	2.8%	4.1%	—	—

介護事業拠点数(施設数)推移



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

7

- ・7ページは、FM事業等および介護事業の概況についてです。
- ・FM事業等の売上高は、契約収入が堅調に推移したことに加え、M&Aの効果もあり、前期比16.6%増の929億円となりました。
営業利益は、前期比23.0%増の112億円となりました。
- ・介護事業の売上高は、入居者数の増加などを背景に、前期比3.5%増の552億円となりました。
営業利益は、DXの推進等による配置人員の最適化を進めており、前期比49.4%増の22億円となりました。
- ・開設1年未満の新規施設を除いた既存施設の入居率は92.2%となり、前年の91.5%から改善しています。

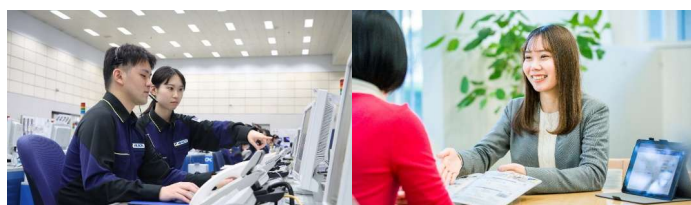
海外事業の概況

海外事業

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	268	279	11	4.3%
営業利益	▲5	▲11	▲5	—
営業利益率	—	—	—	—

海外拠点



機械警備事業

HOME ALSOK事業



常駐警備事業

警備輸送事業



FM事業等



介護事業



海外事業

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

8

- ・8ページは、海外事業の概況についてです。
- ・海外事業の売上高は、既存事業の伸長を背景に、前期比4.3%増の279億円となりました。
- ・営業利益は、事業拡大に伴う本社を含めた人員増や、のれんの償却のほか、インドネシアにおける子会社統合等による一時的な費用が約4億円発生した影響により、赤字が拡大しております。

2027年3月期 業績予想

・続きまして、2027年3月期の業績予想についてご説明いたします。

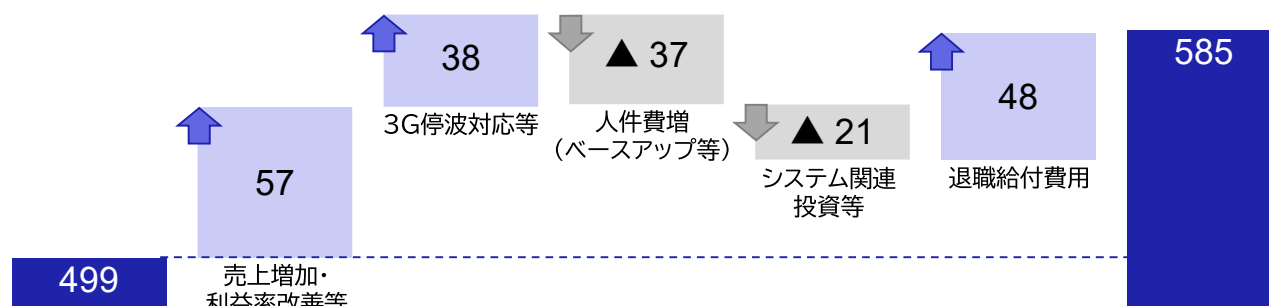
業績予想

(単位:億円)

	26/3期 実績	27/3期 業績予想	前期比	増減率
売上高	5,970	6,375	404	6.8%
営業利益	469	557	87	18.7%
経常利益	499	585	85	17.2%
当期純利益	332	373	40	12.1%

経常利益増減予想

(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

10

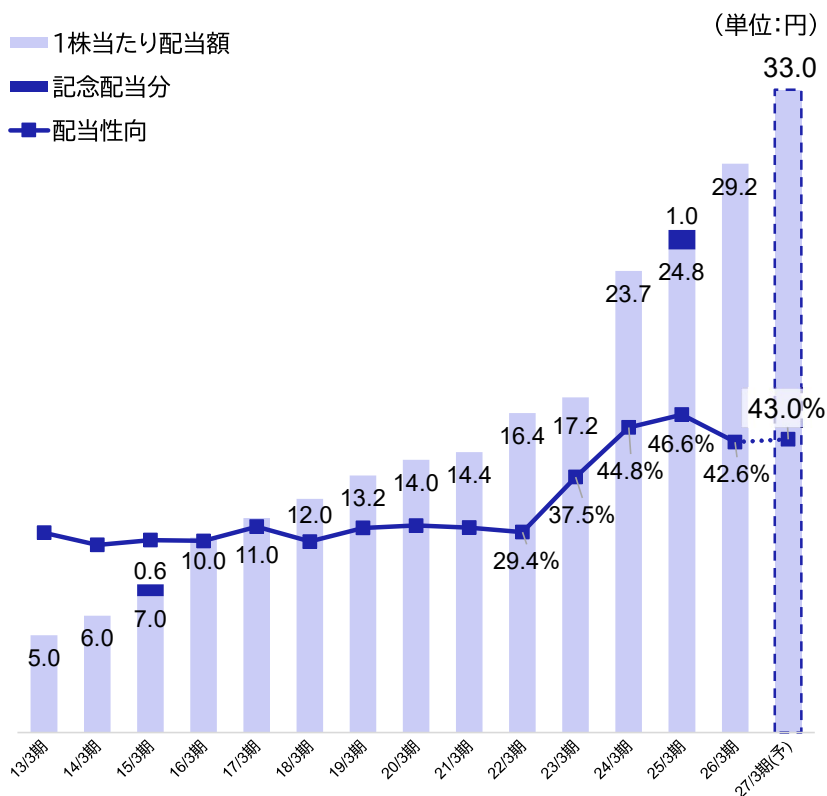
- ・10ページは、2027年3月期の業績予想を、2026年3月期実績と対比して示したものです。
- ・売上高については、セキュリティ事業やFM事業等を中心に需要の拡大が見込まれることに加え、前期に実施したM&Aの影響もあり、前期比6.8%増の6,375億円を見込んでおります。
- ・経常利益については、売上の増加や3G停波対応の終了などにより、増益を見込んでおります。ベースアップ等に伴う人件費の増加や、システム関連投資の増加といった減益要因はあるものの、退職給付費用が減少することもあり、前期比17.2%増の585億円となる見込みです。
- ・これにより、売上高・利益ともに連続で過去最高を更新し、経常利益率についても前期の8.4%から9.2%への改善を見込んでいます。

株主還元

- ・続きまして、株主還元についてご説明いたします。

株主還元について

1株あたり配当金の推移



27/3期(予定)

33.0円/年
(中間:16.5円)
(期末:16.5円)

※業績の変動により変更することがあります。

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

12

- ・2026年3月期の期末配当につきましては、1株あたり14.6円にしたいと考えております。中間配当を含めた年間配当は29.2円となり、これにより14期連続の増配となります。引き続き、安定的な配当の実施を目指してまいります。
- ・2027年3月期の年間配当予想につきましては、過去最高業績予想としていることから1株あたり3.8円増配の33.0円を見込んでおりますが、今後の業績動向等により変更となる可能性があります。
- ・また、資本政策全般につきましては、今年度からスタートする新中期経営計画の中で、あらためてご説明させていただく予定です。

ALSOKグループの取り組み

- ・続きまして、ALSOKグループの取り組みについてご説明いたします。

2026年3月期 取り組み実績

リブランディング

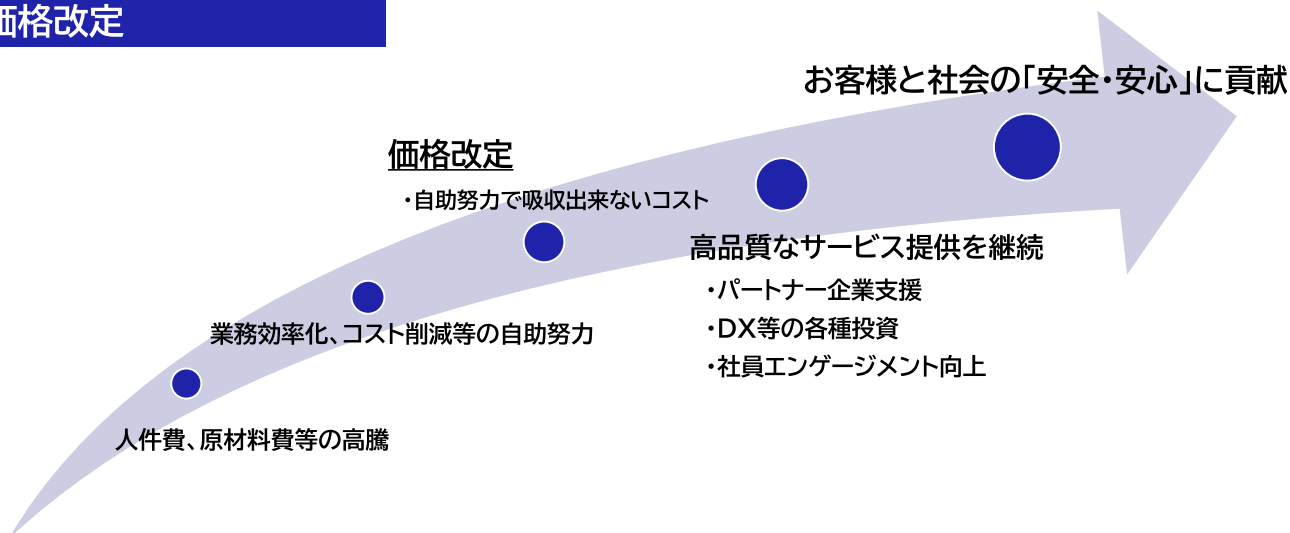
社 名

ALSOK株式会社

ブランドスローガン

ALwayS OK

価格改定



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

14

- ・当社は、2025年7月16日、創立60周年を機に、社名を総合警備保障からALSOKへ変更するとともに、ブランドスローガンを「ALwayS Security OK」からセキュリティにとどまらず多様なリスクに対応していくという想いを込めて「ALwayS OK」へ刷新いたしました。
- ・本取り組みは、従来から高い認知を頂いたALSOKブランドでしたが、その価値や目指す方向性をあらためて明確にする機会となり、各種事業の推進や、業績改善にも寄与する結果になったと考えております。
- ・社内においても、理念やブランドに対する理解が進み、従業員のエンゲージメント向上にもつながっております。また、27卒の採用にも好影響が出ているように感じています。
- ・こうした価値提供を継続していくための取り組みの一環として、人件費や物価などの上昇を受け、機械警備事業や常駐警備事業を中心に価格改定を実施いたしました。
- ・実施にあたっては、お客様ごとの状況を踏まえ、丁寧な説明・協議を行った結果、多くのお客様からご理解をいただくことが出来ました。また、契約件数も純増を維持しており、現時点において、需要への悪影響は確認されていません。
- ・引き続き、対価に相応しい高品質なサービスの提供に努め、お客様と社会の「安全・安心」に貢献してまいります。
- ・以上で、私からのご説明を終了いたします。

■ 中期経営計画説明会(予定)のご案内

日 時： 2026年5月18日(月)17:00-18:00

開催形式：ハイブリッド形式(対面／オンライン配信)
ALSOK本社(東京都港区元赤坂1-6-6)を会場とした対面開催と、
Zoomを利用したオンライン配信を併用して実施します。

ALSOK STAGE 2028

中期経営計画（2026-2028年度）

Appendix

実績

(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
売上高	5,518	5,970	451	8.2%
売上原価	4,209	4,539	330	7.9%
労務費	2,026	2,176	151	7.4%
外注費	587	704	117	19.9%
減価償却費	163	169	6	3.8%
その他原価	729	749	20	2.8%
工事・売却原価	702	739	37	5.2%
販売管理費	907	961	54	5.9%
広告宣伝費	26	30	5	17.8%
人件費	544	575	31	5.7%
減価償却費	37	44	7	17.9%
その他販管費	299	310	12	3.9%
営業利益	402	469	67	16.7%

連結貸借対照表

実績

(単位:億円)

	25/3期末	26/3期末	前期末比		25/3期末	26/3期末	前期末比
流動資産	2,567	2,978	411	流動負債	1,088	1,395	306
現金及び預金	686	777	90	支払手形及び買掛金	301	289	▲11
警備輸送業務用現金	815	883	68	短期借入金	124	372	247
受取手形、売掛金及び契約資産	697	731	34	その他	662	732	69
その他	367	585	217	固定負債	875	1,085	210
固定資産	3,156	3,771	614	長期借入金	13	124	110
有形固定資産	1,224	1,459	235	退職給付に係る負債	395	358	▲37
無形固定資産	387	367	▲19	その他	466	603	137
投資その他の資産	1,545	1,944	398	負債合計	1,964	2,480	516
				株主資本	3,100	3,308	207
				その他の包括利益累計額	283	527	244
				非支配株主持分	375	433	57
				純資産合計	3,760	4,269	509
資産合計	5,724	6,750	1,026	負債純資産合計	5,724	6,750	1,026

連結キャッシュフロー計算書

■ 実績

(単位:億円)

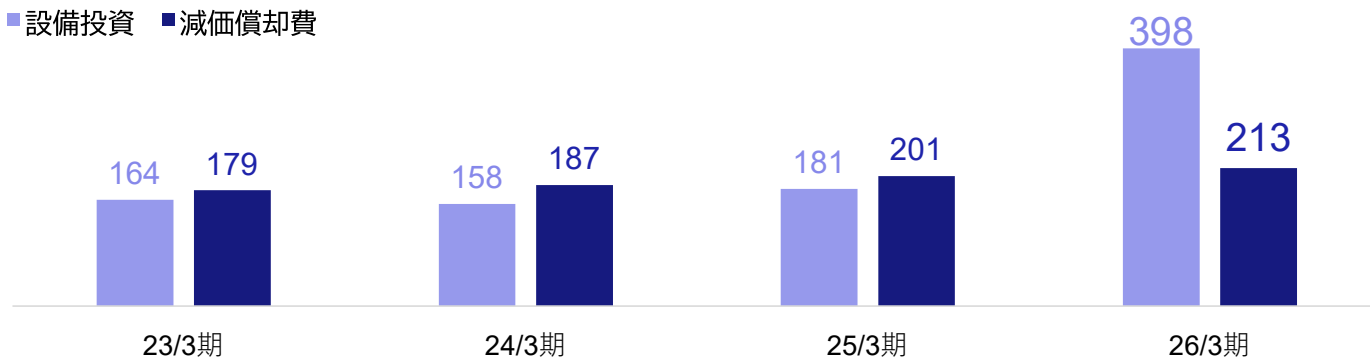
	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
営業CF	426	537	111	26.1%
投資CF	▲155	▲392	▲236	152.2%
財務CF	▲363	▲77	285	▲78.7%
現金および現金同等物の 期末残高	600	668	67	11.3%
フリーCF	270	145	▲125	▲46.2%

設備投資・減価償却費

設備投資・減価償却費の推移

(単位:億円)

■設備投資 ■減価償却費



前期比

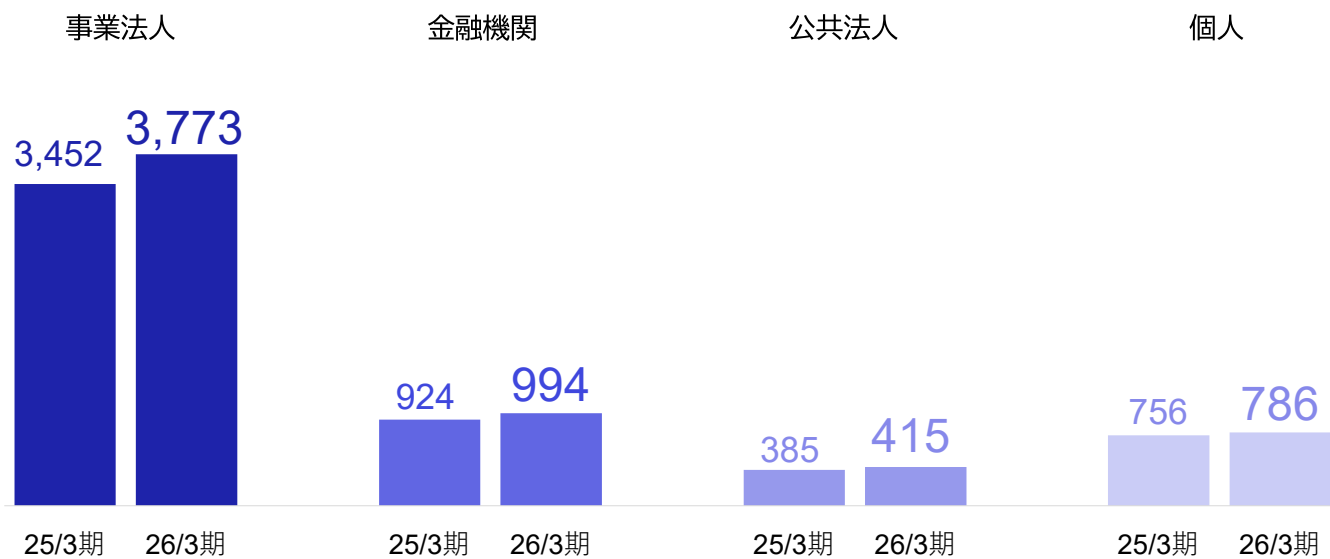
(単位:億円)

	25/3期 実績	26/3期 実績	前期比	増減率
設備投資	181	398	216	119.0%
減価償却費	201	213	12	6.4%

顧客セグメント別 売上高の状況

■ 売上高

(単位:億円)



基本情報

会社名	ALSOK株式会社(証券コード2331)
本社所在地	東京都港区元赤坂1-6-6
設立	1965年7月16日
資本金	18,675百万円
関連会社数	連結子会社 92社 持分法適用会社 12社
社員数	連結 66,949人 単体 11,741人
主な業務内容	機械警備・HOME ALSOK・常駐警備・警備輸送・FM等・介護・海外



機械警備
契約件数

1,137千件
内訳:法人600千件
個人536千件



常駐警備
長期契約件数

4,556件



入(出)金機
稼働台数

32,166台



AED
累計販売台数

累計**305,178**台



「ALSOK
あんしん教室」
実施回数

累計**62,895**回



※2026年3月31日現在

■ 経営理念

我々は、「ありがとうの心」と「武士の精神」をもって事業を推進し、
お客様と社会の安全・安心の確保のために最善を尽くす。

ブランドステートメント

ALSOKは創業以来、何事にも常に感謝を忘れない「ありがとうの心」と、どんな困難な状況でも自らを律し、相手への思いやりを欠かさない、強く、正しく、温かい「武士の精神」をもって、お客様と社会の安全・安心の確保に真摯に向き合ってきました。

そして、時代の流れや社会の変化により多様化するリスクやニーズに対して、ALSOKが果たすべき役割を追求してきました。

「ALwayS OK」という言葉には、私たちが進むべき「way(道)」があります。

「ALSOKがいれば、いつもOK、すべてがOK」と言っていただける存在になることを目指し、「自ら、必ずやり遂げる」という強い覚悟をもって、進化への挑戦を続けます。

「**ありがとうの心**」：人間はこの社会の中でお互いに生かし生かされているものであり、自分を取り巻くすべてのものに対し、謙虚にありたいと思う感謝のこころ。

「**武士の精神**」：常に「秩序正しく、計画的に堂々と勝ち抜き、発展を図る」という精神。

ALwayS OK

会社設立から現在まで

業務関係

1965

設立



(吉田茂元首相と創業者夫妻)

1971

警備輸送業務開始

1975

ATM管理システム稼動

1983

東京都公安委員会による警備業認定第一号を取得
レンタル方式のホームセキュリティ開始

1997

入金機オンラインシステム販売開始



2002

東京証券取引所市場第一部へ上場



2003

コーポレートブランドを「SOK」から「ALSOK」に変更

2007

海外進出(ALSOKタイ)

2012

東京スカイツリー警備開始
介護事業に参入

2015

東京夏季五輪
オフィシャルパートナー契約締結



2024

レスキューサービスクラス全国展開開始



2025

リブランディング商号変更

● 1965年～

● 1970年～

● 1980年～

● 1990年～

● 2000年～

● 2010年～

● 2020年～

1965

ビートルズ武道館公演警備



1970

大阪万博警備



1972

札幌冬季五輪警備

1979

先進国首脳会議警備(第5回、東京サミット)

1981

神戸ポートピア'81博覧会

1985
科学万博「つくば'85」警備

1986

先進国首脳会議警備(第12回、東京サミット)

1990

「国際花と緑の博覧会」警備



1995

阪神・淡路大震災大規模支援

2002

FIFAワールドカップ警備



2008

洞爺湖サミット警備

2011

東日本大震災大規模支援



2016

伊勢志摩サミット警備

2019

ラグビーワールドカップ警備

2021

東京夏季五輪警備

2023

広島サミット警備

2025

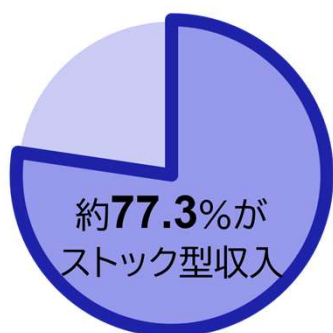
大阪・関西万博警備
東京2025世界陸上警備



イベント関係

収益構造と強み

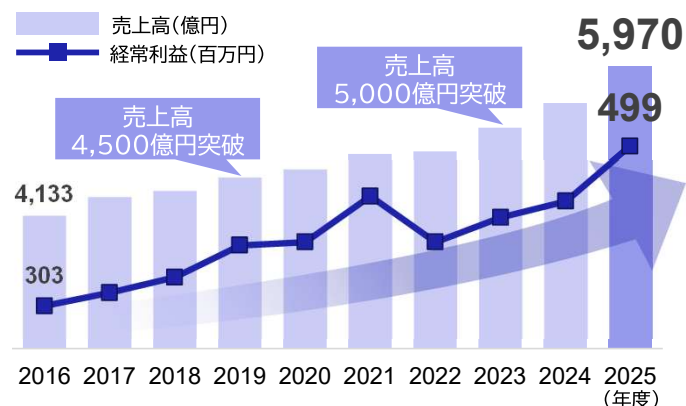
■ 持続的かつ安定的な収益構造



契約継続率
95%以上※

※機械警備事業/HOME ALSOK事業の2025年度実績

■ 安定成長を継続



成長を支える3つの強み

ブランド

「安全・安心」を象徴する
ALSOKブランド

組織力

24時間365日・全国対応の
駆けつけ体制

お客様からの信頼

特定の業種に偏らない
バランスの取れた顧客基盤

持続的成長を通じた企業価値向上を実現